301号　令和2年(2020年)8月5日発行　ふちゅう 市議会だより

一括質問

新たな避難所の確保を検討すべきと思うが民間企業と避難所の協定を締結する考えは

都立武蔵台学園などの3か所と協定を締結し現在も民間施設等との協定の締結に向け協議を進めている

竹内 祐子 議員(共産)

新型コロナウイルス感染症対策として、避難所には、感染リスクの軽減に有効とされる物品器材等を備蓄しているのか。

行政管理部長 現在、避難所用の備蓄はないが、感染症の拡大が危惧される時期に避難所を開設する場合は、マスクや消毒液等が必要となることから、補正予算を計上した。

議員 **避難所の密集状態を避けるため、市は新たな避難所の確保を検討すべきと思う。そこで、市民の命を守るためにも、民間企業と避難所の協定を締結する考えは。**

行政管理部長 東京外国語大学と都立武蔵台学園、都立府中看護専門学校の3か所と協定を締結し、現在も民間施設等との協定の締結に向け、協議を進めている。

他 新型コロナウイルス感染症対策―学校や学童クラブ等での対応について―

▲都立武蔵台学園

一問一答

学校での合理的配慮について差別を受ける事例があると聞くが市の考えは

前川 浩子 議員(市フォ)

市は、共生社会を目指し、市民全てが安心して自立した暮らしができるまちを掲げており、国でも平成28年には障害者差別解消法が成立している。

そのような中、障がい者への差別解消について、市の取組を聞きたい。

市長 本市では、全ての職員が適切な対応を行うために必要な要領を策定し、合理的配慮の提供に関する研修等を実施するほか、事業者等へ障がいに関する理解を深めてもらう取組を実施している。

議員 **市立小・中学校での合理的配慮について、理解されずに差別を受ける事例があると聞くが、市の考えは。**

教育部長 学校現場での合理的配慮や差別解消の理解については、教職員に求められる基本的な姿勢等の一つと考えているため、毎年、各学校の校内研修等を実施している。

合理的配慮などの理解は教職員に求められる姿勢等の一つと考えている

常任委員会の審査報告から

総務委員会

第32号議案
府中市公の施設における指定管理者の指定の手続等に関する条例の一部を改正する条例

この議案は、ルミエール府中におけるPFI事業期間満了後の次期運営手法の導入に向け、PFI事業者と指定管理者を同一の者とする場合を想定し、関係規定の整備を行うもの

質疑に対して、「ルミエール府中の指定管理者の選定については、令和4年10月から更新する」「今後、ルミエール府中以外のPFI事業については、現時点で予定していないが、新たな施設整備事業を実施する際には、必要に応じて民間活力の導入も含め、最も適した整備手法を検討していきたいと考えている」等の答弁があった。

委員から、「同じ業者の場合には、PFI事業者と指定管理者に分けて審査を行わずに済むことで、管理上の手続きを簡素化、効率化する本来の考え方に即して進められることを理解し、本案に賛成する」等の意見があった。

審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

文教委員会

第33号議案
府中市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

この議案は、国の放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、放課後児童支援員の資格要件に係る所要の改正を行うもの

主な改正内容として、「放課後児童支援員の資格要件について、これまで都道府県知事または指定都市の長が行う研修を修了した者でなければならないとしていたが、地方自治法に規定される中核市の長も研修を行えるようになったため、文言を追加する」等の説明があった。

質疑に対して、「民間委託について、支援員の確保が、今まで以上にできるようになると見込まれるため、進めていきたい」等の答弁があった。

委員から、「民間委託については、支援員の欠員も解消されると期待しているため、本案に賛成する」等の意見があった。

審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

厚生委員会

第36号議案
府中市介護保険条例の一部を改正する条例

この議案は、低所得者の介護保険料軽減強化のための介護保険法施行令の一部改正等に伴い、所要の改正を行うもの

主な改正内容として、「生活保護受給者及び世帯全員が市民税非課税で、老齢福祉年金受給者など、所得段階における第1段階に該当する者の保険料率の減額について、2万2200円から1万7100円に改める」等の説明があった。

質疑に対して、「今後、介護保険料が大きく値上がりする場合には、激変緩和措置として基金の一部を使い、少しでも保険料の激変緩和に努めていきたい」等の答弁があった。

委員から、「介護保険サービスについては、必要な方にしっかり届くような財政管理を行うとともに、被保険者の介護保険料への負担のバランスを十分に配慮していただくよう要望し、本案に賛成する」等の意見があった。

審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

建設環境委員会

第37号議案
西武鉄道多摩川線多磨駅における自由通路整備及び鉄道施設改良に関する施工協定の変更について

この議案は、平成31年4月に締結した西武鉄道株式会社との施工協定について、協定金額に変更が生じたことから協定の一部の変更を行うもの

主な変更内容として、「既存構造物の撤去等において、当初の想定よりも工事費が増えたことや令和元年に発生した台風15号及び19号による大雨の影響もあり、地下水の排水工事及び下水道使用に伴う費用が掛かることなどにより、協定金額の変更を行う」等の説明があった。

質疑に対して、「地下水による工期の遅れや新型コロナウイルス感染予防対策等の影響により、既存構造物の撤去や外構工事などは、3年度まで続くことが見込まれている」等の答弁があった。

委員から、「駅の改良等によって、更なる利便性の向上や地域の発展にもつながっていくと思うため、本案に賛成する」等の意見があった。

審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

特別委員会の中間報告から

基地等跡地対策特別委員会

府中基地跡地留保地の状況について、同留保地に関わる利用計画を令和2年3月に国へ提出するとともに、利用計画に関わる今後の課題の対応について、現在想定する用途以外の利用の必要が生じた際には、利用計画の見直し等の相談に応じることなどの3つの事項も要望した。

小金井街道における歩行者空間の課題への対応状況について、2年3月に工事が完了し、市民の方の通行が可能となった。

人工衛星の脅威となる宇宙ごみや不審衛星などの監視任務に従事する自衛隊初の宇宙専門部隊となる宇宙作戦隊が、2年5月に航空自衛隊府中基地に新編されたなどの報告があり、これを了承した。

市庁舎建設特別委員会

埋蔵文化財発掘調査の進捗状況について、敷地拡張部分のうち、北西側の建物が存在している部分については、土地の引渡しが遅れているため、令和2年度中の発掘調査の完了及び適正な調査期間の確保が難しい状況となっているが、人員を大幅に増員するなど、3年度当初までには完了できるよう調整を進めている。

府中駅北第2庁舎来庁者用駐車場について、2年4月から近隣の民間駐車場及び府中駅南口市営駐車場を利用していただいているが、利用方法が分かりにくい等の意見があったため、新たな案内を配布するなど、引き続き周知を図っていきたいなどの報告があり、これを了承した。

学校施設老朽化対策特別委員会

早期改築着手校である第八小学校及び第一中学校の改築に伴う基本設計の概要について、上位計画である市学校施設改築・長寿命化改修計画に示されている学校施設の全体整備方針に加え、2校の立地環境や学校の歴史など、独自性を生かせる計画としている。

市学校施設大規模改修整備方針（案）の作成について、同計画で定めた第2グループの学校で、老朽化対策を実施するまでに、必要となる具体的な大規模改修事業の整備方針を定めるとともに、改築事業が完了した学校についても、計画的保全の考えに基づき、事業後に必要となる具体的な大規模改修事業の整備方針を定めるなどの報告があり、これを了承した。